



第6号

令和7年10月23日
北区立さくらだこども園

さくらだフェスティバル

運動会ではたくさんのご声援をいただき、ありがとうございました。いつもとは違う雰囲気に緊張する姿もありましたが、保護者の方に見てもらえたことをとても喜んでいました。

これまで「むしむしフェスティバル」を踊るといつも蝶が飛んできて、子どもたちも虫を身近に感じながら踊ることを楽しんでいました。玉入れでは、なかなか玉が入らなかったり、勝てなかったりして、悔しい気持ちで手が止まることもありましたが、教師に励まされ、繰り返し取り組む中でうまくいかなくともやってみようとする姿が見られるようになりました。これから遊びや生活の中でも、伸び伸びと表現することや諦めずに取り組む気持ちを大切に過ごしていきたいと思います。



10月生まれのおともだち

園服の着方について

衣替えになり、登降園時には園帽子と合わせて園服も着用となっています。すべてのボタンを留め、正しく着用しましょう。自分でボタンを留めたり、袖の裏表を正したりするなど、一人で正しく着られるよう、ご家庭でも、やり方を教えながらお子さんが自分でできるように励ましてください。毎日の積み重ねが、お子さんの自立につながっていきます。

<園服を脱ぎ着するときのポイント>

- ・ボタンは下から留めていくと、掛け違いをしにくい。
- ・袖が中に入らないように、脱ぐときに袖を押さえて、腕を引き抜くとよい。
- ・袖が中に入ったときには、外側から腕を入れて袖の端を持ち、引き抜いて戻すとよい。

生活習慣のポイント

□手洗いは丁寧に取り組めていますか？

食前食後、帰宅時など丁寧に手を洗うことで感染症を予防しましょう。園では、指の間、手の甲、手首などもきちんと洗い、清潔なタオルやハンカチで拭くように指導しています。

□スプーンやフォークを正しく持てますか？

園でも箸を使い始めているお子さんもいます。ご家庭でも、スプーンやフォークの持ち方を見直し、様子に応じて箸を使う機会をつくってみてください。

□立ったまま靴を履いていますか？

園では、靴の脱ぎ履きのときに立って履くように伝えています。ご家庭でも立ったまま脱ぎ履きができるように声を掛けてみてください。

□脱いだ靴をそろえていますか？

園では、ゴザやマットを使うときには、脱いだ上履きをそろえるように伝えています。ご家庭でも、玄関で靴を脱いだときなど、そろえておくと次に履きやすいことを伝え、促してみてください。

□名札の付け外しは自分でできますか？

子どもたちを見ていると、服に安全ピンの針を通した状態で、針を出し入れすることに難しさを感じている様子があります。教師が手を添えながら、針の出し入れの仕方や力加減、反対の手での名札の押さえ方を知らせています。名札を家に持ち帰って練習することもできますので、担任にお声掛けください。保育枠の方は、登降園時にお子さんが自分できるように支えてあげてください。

□自分で着替えられますか？また、脱いだものの始末ができますか？

園では、着替えには自分から素早く取り組む一方で、脱いだ洋服を畳んでしまうことはまだ意識が向きにくい姿があります。畳んでしまうと心地よいことを感じられるように言葉を掛けながら、畳み方や裏表の返し方を知らせています。

お子さんが“自分でできることがうれしい！”と感じられるよう、励ましながら、方法を伝えていってみましょう。頑張る姿を認められると、今はできなくてもやってみようとする気持ちになります。